

週報



NO.25-38 2025年12月28日

<年間テーマ> 新しい歌を主に向かって歌え

<聖句>

詩編 100:1~3

全地よ、主に向かって喜びの叫びを上げよ。／喜び祝い、主に仕え、
喜び歌って御前に進み出よ。／知れ、主こそ神であると。
主はわたしたちを造られた。／わたしたちは主のもの、その民
主に養われる羊の群れ。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 5:17

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。
古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。

≪神戸教会は2025年に宣教開始75周年を迎えます。≫

「宣教開始75周年を覚えて⑦（1996～2005年の週報より）」

1996年の週報のバインダーを開いた。1月7日週報の巻頭言には、私の人生の中で忘れることが出来ない悪夢の災害の事が記されていた。それは前年の1月17日に起きた阪神淡路大震災の事である。牧師は加藤牧師、弟の知り合いということで教会信者では無かった私も教会へ搬送されてくる大量の支援物資の受入や整理のボランティアをさせてもらった。1998年頃も未だ仮設住宅を出ることが出来ない方、家族を失った方、障害を負った方、仕事や住居を失った方、一年後も精神的にも金銭的にも不自由な方々が多くおられた。加藤牧師は一年後の週報の冒頭に「震災一周年 今年は悲しい思い、つらい思いから守られますように。そして重荷の中に、涙の中に 隣人との歩みの中に主の伴いをあやまらず（期待通りに）見出しつつ歩むことが出来る様にと」祈られた。震災の爪痕は実に深かった。又後に牧師は「住み慣れた故郷を失い、涙と嘆きの中にあったイスラエルの民に神は語られた。この捕囚の地でわたしを尋ね求めるならわたしを見出し、出会う」と。愛する人を失った悲しみだけでなく、厳しい重荷を担う歩みがまだ続く。しかし、涙と嘆きの中に共におられる主を見出しつつ歩みたいと...加藤牧師 本当に大変な時に牧師としての働きを担われた。神戸教会は大震災を乗り越えて30年、尚先人を倣い皆で助け合いながら礼拝を守れている～ずっと寄り添っておられる主を覚え感謝。忘れられない1996年秋、修業期間を終えて洋菓子店を開いた。震災の翌年にもかかわらず想定外のお客様に来て頂いた。不安と希望の年だった。【上田智子】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前10:30～11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前11:45～12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前11:45～12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前9:00～10:20(1月18・25日)

ひまわりひろば

日曜日 午前9:00～10:20(1月18・25日)

祈 禱 会

毎水曜日 午後19:00～20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は
牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ:kobe-church.com

事務局Eメール:jimukyoku@kobe-church.com



《 主日礼拝式次第 》

しかい ほりのよしみ そうがく にしえみにしえみ
司会:堀野好美 奏楽:西恵美

*印はご起立願いますが、体調の悪い方などはお座りのままご参加ください。

ぜん 前	そう 奏	そう 奏	がく 楽	しゃ 者
かい 開	かい 会	せい 聖	か 歌	たい 隊
*さん 讃	び 美	か 歌	しんせい 新生4	き 「来たりて歌え」
かん 歓	げい 迎	いの と祈	うた 1・2番	ばん どう 同
こう 交	どく 読	ルカによる福音書1章	マリアの賛歌・降誕	い 司 かい 会 しゃ 者
こ 子	ども メッセー	ルカによる福音書	9章18～20節	はなかわ 花川 ト モ 子
*さん 讃	び 美	か 歌	しんせい 新生187	うた 「いざ歌いまつれ」
せい 聖	しょ 書	ルカによる福音書	2章22～38節	ばん 1・2・3番 どう 同

(新約 新共同訳P,103 口語訳P,86)

さん 賛	び 美	せい 聖	か 歌	たい 隊
せん 宣	き 教	しょうげん 「シメオンの証言とアンナの賛美」	い 井	が 形
おう 応	とう 答	いの 祈	は 英	な 絵
*おう 応	とう 答	さん 讃	え 牧	し 師
ささ 献	げ も	の	い 一	ち どう 同
*さん 讃	び 美	か 歌	い 一	ち どう 同
*しゅ 主	いの 祈	り	い 一	ち どう 同
*しょう 頌	えい 栄	「聖なるかな」	い 一	ち どう 同
*しゅく 祝	とう 禱	「今、ささぐる」	い 一	ち どう 同
*ア	ー	メ	ン	682-Ⅲ「アーメン」
∞	∞	∞	∞	∞

- ◆本日は2025年最後の礼拝となります。礼拝後は、12時30分より小グループに分かれて歳晩祈祷会を行います。
- ◆12月24日(水)クリスマスイブ礼拝の献金は、114,280円でした。ベシャワール会・いかり共同作業所・東日本震災募金・難民・移民なかまのいのちの協働募金・能登半島地震支援のために・聖地のこどもを支える会・神戸の冬を支える会の各団体支援のためへ送らせていただきます。
- ◆クリスマスの影絵などの片づけは1月11日に行います。
- ◆1月1日11:00～11:45元旦礼拝があります。12月31日(水)祈り会是有志による開催となります。
- ◆12月27日から1月4日まで三宮・花時計前にて冬を支える会による越冬炊出し活動が行われます。パプテストの担当は、12/31、1/2 詳しくは掲示板をご覧ください。
- ◆2026年4月からの聖書教育誌購読を希望される方は、事務局まで申し出ください。
- オンライン礼拝のためビデオ撮影を行っています。(10:27～終了まで) ○礼拝堂 2階でお子さまと一緒に礼拝をお守りいただくことができます。○第1週は託児があります。

祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2025 年度の福音宣教、諸活動のために。宣教開始 75 周年を心に留めて。2025 年の歩みに感謝して。
- 2、光の丘幼稚園園児・保護者・教職員ために。新年度の入園児が与えられますように。冬休みの生活、守りのために
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島豪雨・地震、宮崎地震、山形大雨災害など、世界各地で被災された方々、支援しておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中にある方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、ミャンマー・タイ、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震など自然災害で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 311 の教会・伝道所のために。26 年 2 月第 71 回定期総会への準備のために。
- ◆関西地方教会連合の 34 教会のために。無牧師教会を覚えて。

交読 ルカによる福音書一章より

わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。

身分の低い、この主のはしためにも、目を留めてくださったからです。

今から後、いつの世の人も、わたしを幸いな者と言うてしよう、

力ある方が、わたしに偉大なことをなさいましたから。

その御名は尊く、その憐れみは代々に限りなく、主を畏れる者に及びます。

主はその腕で力を振るい、思い上がる者を打ち散らし、

権力ある者をその座から引き降ろし、身分の低い者を高く上げ、

飢えた人を良い物で満たし、富める者を空腹のまま追い返されます。

その僕イスラエルを受け入れて、憐れみをお忘れになりません。

わたしたちの先祖におっしゃったとおり、

アブラハムとその子孫に對してとこしえに。